

キャラクター名  
清水 ヤオ

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	料理人
	キュマイラ				
オプション		年齢	5	性別	雌
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	34 %
出自	冬眠	経験	組織への所属	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	41
肉体	6	1	3			10	行動値	3
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	3
精神	0	0	1			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
一角鬼	白兵	10r+2	2	6		
妖怪角狐	白兵	15r+2	2	28		侵食値+18/O:アニマル+剛身獣化+完全獣化+一角鬼の合算

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
剛身獣化		18			

所持品	
コネ:UGN幹部	
応急手当てキット	

合計装甲: 18    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
超血統	P	N		
組織への所属/かつての同僚/『紅月』	P 好意	N 脅威		
主人/霧谷雄吾	P 尽力	N 偏愛		
祭灯天七	P 好奇心	N 脅威		
ハスマ ケンジ	P 信頼	N 嫉妬		
伏見 健志	P 好奇心	N 不信感		
夕凧昂兵	P 好奇心	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定D+Lvする。							
O:アニマル	4	3	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	そのシーンの間、素手での攻撃力+[Lv×2]							
C:キュマイラ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	組み合わせた判定のC値-Lv(下限7)							
剛身獣化(超血統)	6	6	マイナー	至近	自身	自動	ピュア	
効果:	そのシーンの間、素手での攻撃力+[Lv×2]、装甲値+[Lv×3]							
完全獣化	4	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	そのシーンの間、【肉体】のD+[Lv+2]							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動を行う。1シーンにLv回使用可能							
一角鬼	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	素手データの変更を行う							
銘なき刃	1	1	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	組み合わせた攻撃力+[Lv+1]							
魔獣の咆哮	2							
効果:								
体型維持	★							
効果:	体型を維持出来る							
至上の毛並み	★							
効果:	めっちゃ綺麗な毛並み							
効果:								
効果:								

UGN日本支部でエージェントとして活動するレネゲイドビーイング。  
 オリジン:アニマルであり素体は白狐。  
 したたかな言葉遣いに人間に擬態した時の豊富なボディ、徹底した奉仕精神などで性癖を破壊されたエージェントも数知れず。しかし本人は無自覚であり危なっかしいところがあるがまあ…そこは…ピュアキュマイラなので愛されたとしても十中八九返り討ちに遭うだろう。

保護された当初は人語もままならなかったが驚異的な学習スピードで様々なものを学習した。ただ、覚えさせられたというよりかはヤオが好奇心旺盛でなんでも身につけていったというのが正しい。

ご飯はいっぱい食べるタイプ。美味しいものだとなんか更に食べる。でも太らない。便利だね、キュマイラ。食べ物を美味しくする技術に関して初めて知った時に一番話に食いついてきた。それで降モリモリと調理の技術を身につけて今やその腕前は料理人レベルに。その腕前をカバーで利用し『八尾移動中華料理店』という名前のキッチンカーを営んでいる。本人曰く「美味しいものは誰だってしあわせにします。ヤオも美味しいものはいっぱい食べたいし、人間の皆さんもおなじですよ。なのでこのお仕事に関してはとてもやり甲斐を感じているんですよ」

ヤオが発見されたのは誰にも管理されずに崩れ落ちた神社の社の中であった。倒壊した社の中央に大きな葛籠が鎮座しておりその中に真っ白な毛並みの尻尾が8本生えた人間とほぼ同じ大きさの狐が寝息を立てながら眠っていた。誰がそこにヤオを置いたのか、何故そこに安置していたのかヤオ自身もわからない。いつの日かこの謎が解き明かされる時が来るのだろうか